

CONTENTS

- ◇令和7年度県連合会通常総会
- ◇令和7年度県青連資質向上セミナー・通常総会
- ◇令和7年度県連会長表彰受賞者
- ◇令和7年度県女性連主張発表大会・通常総会
- ◇省力化補助金について
- ◇会員支援事例 袖ヶ浦市「ゆたか旅館」
- ◇旭日単光章受賞について



地域と商工業者をつなぐ連携の要として、 持続的な成長を支える支援体制へ ～令和7年度 通常総会～

千葉県商工会連合会は5月29日、千葉市内において、県内40商工会長等（委任状含む）が出席し、多数のご来賓のご臨席のもと令和7年度通常総会を開催いたしました。

冒頭、寒郡茂樹県連合会長は挨拶の中で、国（関東経済産業局）に対し、本年3月に閣議決定された「小規模企業振興基本計画（第Ⅲ期）」が小規模事業者に寄り添った内容でとりまとめられたことについて謝意を伝えるとともに、県には、常日頃より手厚いサポートをいただいていることについて感謝の意を表しました。

また、「各商工会においても、国・県の補助金を活用し、小規模事業者への支援を一層強化いただきたい。さらには、県が成田空港の機能強化等を契機に、県内全域の経済活性化を図ることを目指しているが、県連合会としても、速やかな

情報の収集とフィードバックに努め、商工会と一体となって、社会的・経済的な効果を高める取組みを推進していきたい」と述べました。

次いで、千葉県商工会連合会長表彰、共済推進表彰の授与が行われ、表彰状の贈呈が行われた後、議案審議が行われ、下記の8議案が原案どおり承認されました。

議案審議の後、来賓代表として、経済産業省 関東経済産業局 産業部 志村次長および株式会社千葉銀行 法人営業部 篠原副部長から祝辞を頂戴し、盛会裡に総会が終了しました。

また、総会終了後には情報交換会が行われ、公務ご多忙の中、熊谷俊人千葉県知事にご臨席のうえ祝辞を賜り、全ての日程が終了しました。

●令和7年度通常総会議案

- 第1号議案 千葉県小規模事業経営支援事業費等補助金交付要綱の改訂に係る予算科目の変更について
- 第2号議案 令和6年度事業報告について承認を求める件
- 第3号議案 令和6年度一般会計収支決算書、貸借対照表及び財産目録について承認を求める件
- 第4号議案 令和6年度共済事業報告並びに特別会計損益計算書、貸借対照表、附属明細書及び剰余金処分計算書（案）について承認を求める件
- 第5号議案 令和6年度千葉県商工会職員退職積立金集中管理特別会計収支決算書及び貸借対照表について承認を求める件
- 第6号議案 令和6年度特定退職金共済事業特別会計収支決算書及び貸借対照表について承認を求める件
- 第7号議案 辞任に伴う役員補充選任の件
- 第8号議案 千葉県商工会連合会定款の一部変更の件



寒郡茂樹会長



情報交換会であいさつする熊谷俊人千葉県知事

令和7年度千葉県商工会連合会長表彰

1. 役員功労者 (25名) (敬称略)			2. 青年部功労者 (9名)			5. 県連重点事業表彰		
青木 健文	鎌ヶ谷市商工会	理事	片岡 貴宏	白子町商工会	部長	①財力強化部門		
成田 節子	四街道市商工会	理事	森川 祐樹	白子町商工会	副部長	金賞 (1) 横芝光町商工会		
新井 隆男	酒々井町商工会	理事	片岡 隆仁	白子町商工会	常任委員	銀賞 (5) 柏市沼南商工会		
坂巻 栄一	印西市商工会	会長	河野 誉史	白子町商工会	常任委員	柴町商工会		
宮田 喜晴	栄町商工会	理事	中村 吉男	白子町商工会	常任委員	白子町商工会		
石橋 秀男	成田市東商工会	理事	鶴澤 広敬	白子町商工会	常任委員	大網白里市商工会		
伊藤三千夫	成田市東商工会	理事	片岡 裕貴	白子町商工会	常任委員	木更津市富来田商工会		
小林 和弘	一宮町商工会	理事	齋藤 智哉	大網白里市商工会	監査委員	銅賞 (3) 白井市商工会		
青柳 宏明	長柄町商工会	理事	渡邊 明博	大網白里市商工会	常任委員	匝瑳市商工会		
古内 通弘	大網白里市商工会	理事	3. 女性部功労者 (9名)			②組織力強化部門		
古川 克俊	九十九里町商工会	副会長	上代 葉子	大網白里市商工会	副部長	金賞 (1) 大網白里市商工会		
水野 恵一	横芝光町商工会	理事	内山あや子	大網白里市商工会	常任委員	銀賞 (2) 酒々井町商工会		
小川 努	横芝光町商工会	理事	石田いち子	大網白里市商工会	監査委員	副部長		
越川真ノ介	横芝光町商工会	理事	浅岡まり子	九十九里町商工会	副部長	木更津市富来田商工会		
鈴木 広道	横芝光町商工会	理事	林 美智子	九十九里町商工会	常任委員	銅賞 (0) なし		
平川 剛	芝山町商工会	理事	松本かず子	九十九里町商工会	常任委員	③地域力強化部門		
塚本 雅裕	匝瑳市商工会	理事	川野 薫	横芝光町商工会	常任委員	該当商工会なし		
石橋 和雄	匝瑳市商工会	理事	伊藤 勝代	横芝光町商工会	常任委員			
佐藤 一徳	香取市商工会	副会長	鈴木喜代子	勝浦市商工会	常任委員			
菅澤 慶一	多古町商工会	監事	4. 優良常勤職員 (5名)					
林 寛行	東庄町商工会	監事	木村 慎吾	匝瑳市商工会	経営指導員			
諸岡 賛隆	富津市商工会	理事	加瀬 智也	旭市商工会	経営指導員			
千葉いわの	大多喜町商工会	理事	向後 豊	香取市商工会	経営指導員			
小川 伸二	南房総市朝夷商工会	副会長	山田 竜	南房総市朝夷商工会	経営指導員			
青木 剣菁	鋸南町商工会	理事	太田 光	千葉県商工会連合会	専門経営指導員			

※氏名は商工会名簿順に掲載
※所属及び役職は令和7年3月31日現在

令和7年度千葉県商工会連合会共済推進表彰

- 商工貯蓄共済目標達成表彰 (目標達成率順) (4)
 - 横芝光町商工会
 - 印西市商工会
 - 長柄町商工会
 - 木更津市富来田商工会
- 会員福祉共済目標達成表彰 (目標達成率順) (1)
 - 横芝光町商工会

令和6年度実績に係る記帳機械化報奨金贈呈(6)

- 横芝光町商工会
- 山武市商工会
- 東庄町商工会
- 柏市沼南商工会
- 芝山町商工会
- 御宿町商工会

中小企業・小規模事業者の皆さまへ

中小企業省力化投資補助金のご案内

～人手不足の解消・業務の効率化に取り組む企業を応援します～

近年、多くの企業が直面している「人手不足の解消」や「業務の効率化」といった課題。こうした課題に対応するため、国では自動化・省力化機器の導入を支援する補助制度を設けています。設備投資を通じて生産性向上を目指す中小企業・小規模事業者の皆さまにとって、有効に活用いただける制度です。

中小企業省力化投資補助金とは・・・？

中小企業省力化投資補助金は、業務の効率化や人手不足の解消、生産性の向上などを目的に、企業が導入する自動化・省力化機器の費用を国が支援する制度です。対象となる設備の導入費用の一部が補助され、事業の改善・拡大に役立てていただけます。

申請方法は「カタログ型」と「一般型」の2種類

【1】カタログ型 ～手軽に申請、すぐに導入～
国が事前に認定した「省力化機器カタログ」から製品を選ぶことで、申請の手間を最小限に抑えつつ導入が可能です。書類も簡素化されており、審査もスムーズに進みます。

- 補助率：1/2以下
 - 補助上限：最大1,500万円（一定の条件を満たした場合）
 - 対象設備例：セルフレジ、配膳ロボット、調理補助機器など
- ※導入までのスピード感を重視する事業者におすすめです。

【2】一般型 ～自社の現場に最適な投資を～

「自社に合った独自の機器やシステムを導入したい」という方向けの申請タイプです。より自由な設備投資が可能となる一方で、計画書の作成や事業要件の確認など、しっかりとした準備が求め

られます。

- 補助率：1/2 (※小規模企業・再生事業者は2/3)
 - 補助上限：最大1億円 (要件を満たした場合)
 - 対象設備例：自動化生産ライン、独自設計の省力化設備など
- ※申請には「賃上げ要件」など一定の条件が伴います。

公募スケジュール

- カタログ型：交付申請は随時受付中。申請から交付決定までは最短で約1か月。
- 一般型：年間3～4回の公募を予定。今後のスケジュールは随時ホームページで更新されます。

補助金活用のポイント

- 「カタログ型」は、事前に選定された機器から導入するため、初めて補助金を活用する企業にも扱いやすいタイプです。
- 「一般型」は、現場の実情に即した柔軟な設備投資ができる反面、要件の確認や資料作成には十分な時間が必要です。
- どちらのタイプも、業務改善や人手不足対策に直結する機器導入を後押しします。

詳細・申請方法はこちら

制度の詳しい内容や、対象製品の一覧 (カタログ)、申請方法、公募要領などは以下の専用サイトでご確認いただけます。

→ <https://shoryokuka.smrj.go.jp/> (中小企業省力化投資補助事業 公式サイト)

中小企業の「働き方改革」と「競争力強化」の一步に。

この補助金は、単なる設備投資の支援にとどまらず、企業の生産性向上や事業継続力強化の大きな後押しとなります。

制度を上手に活用して、持続可能で強い現場づくりを実現しましょう。

富澤 昇 氏が旭日単光章を受賞

～令和7年 春の叙勲～

令和7年春の叙勲において、中小企業振興に寄与したとして富澤 昇 野田市関宿商工会元会長が旭日単光章叙勲の榮に浴されました。

富澤氏は、平成6年に関宿町商工会理事に就任されて以来、平成15年に関宿町が野田市と合併し、「野田市関宿商工会」へと名称変更された後も、引き続き理事として商工会の運営に尽力されました。平成19年には副会長、平成21年には会長に就任し令和6年まで、長年にわたって地域工商業者の発展と地域振興並びに商工会の円滑な運営に尽力されました。こうした長年の功績が高く評価され、今回の受賞となりました。



野田市関宿商工会 元会長
富澤 昇氏

令和7年度千葉県商工会青年部連合会若手経営者等資質向上セミナー・通常総会が開催されました。

4月21日(月)千葉市(ホテルポートプラザちば)にて千葉県商工会青年部連合会 令和7年度若手経営者等資質向上セミナー・通常総会が開催され、県内各地の商工会から約100名の青年部員が参加しました。

講師に全国商工会青年部連合会 副会長(富山県商工会青年部連合会 会長)の和田美樹氏をお招きし、「災害復旧・復興等について」と題して、これまでに経験された災害支援の実例や、被災地の現場で求められるリーダーシップ、さらに商工会青年部に求められる地域の問題に真摯に向き合う姿勢や、迅速に行動するための決断力について、具体的かつ力強いお話を伺うことができました。

通常総会では、第1号議案から第5号議案まで、全ての議案が滞りなく審議・可決・承認されました。

また、令和6年度の青年部員増強運動においては、5名以上の部員増という実績を上げた5つの商工会青年部に対し、表彰状が授与されました。

- ・ 第1位(純増6名): 匝瑳市商工会青年部
- ・ 第2位(純増5名): 鎌ヶ谷市商工会青年部、大網白里市商工会青年部、袖ヶ浦市商工会青年部、いすみ市商工会青年部

任期満了に伴う役員改選については荒木新会長をはじめとする新役員の選任が行われました。

選任された役員は次のとおりです。

【青年部連合会】新役員(敬称略)

会長	荒木 新五(袖ヶ浦市)	能登 雅彦(白井市)	勘定 友和(一宮町)
副会長	平野麻希子(野田市関宿)	柳堀 裕太(東庄町)	峰島 康次(いすみ市)
理事	針谷 泰征(鎌ヶ谷市)	岩内 章(芝山町)	石井 健広(印西市)
	河野 英則(香取市)	神定 栄介(御宿町)	伊藤 肇(横芝光町)
監事	宗島 理仁(白子町)	丸岡 翼(印西市)	稲葉 豊(富津市)
			小林 史明(旭市)
			土橋 和久(袖ヶ浦市)

その後、情報交換会では、多数の青年部員が参加され、大いに盛り上がりました。



あいさつする千葉県商工会
青年部連合会荒木会長



青年部員増強に貢献した部への表彰式

令和7年度千葉県商工会女性部連合会 主張発表大会・通常総会が開催されました

5月8日、「TKPガーデンシティ千葉」において、県下5名の代表による主張発表大会及び商工会女性部連合会の通常総会が開催され、県内40商工会女性部から196名が出席しました。

主張発表大会の結果(敬称略)

最優秀賞

中村やす子(陸沢町)

テーマ: 女性部活動と地域振興・まちづくり
サブテーマ: 陸沢町の贈り物

中村さんは、令和7年7月3日開催の関東ブロック商工会女性部主張発表大会(群馬大会)に、千葉県代表として出場されます。



最優秀賞に輝いた
陸沢町商工会女性部
中村さん

優秀賞

内山 昌子(多古町)

優良賞

(発表順)

時田 好子(四街道市)
上代 葉子(大網白里市)
秋川 敏子(木更津市富来田)

通常総会では、第1号議案から第5号議案まで、すべての議案が滞りなく審議・可決・承認されました。

第5号議案において承認された会長候補者をはじめ、副会長候補者、理事候補者、監事候補者について満場の拍手をもって選任され、被選任者はいずれも就任を承諾しました。これにより、新体制が正式に発足いたしました。新会長等の役員は以下の通りです。

会長	櫻井 憲子(九十九里町)
副会長	谷田貝 しづ子(野田市関宿)
副会長	國司 恵子(富里市)
副会長	中村 やす子(陸沢町)
副会長	新井 佳余子(匝瑳市)
副会長	竹下 泰子(勝浦市)
理事	渡邊 輝江(鎌ヶ谷市)
理事	山倉 時子(成田市東)
理事	白井 のり子(千葉市土気)
理事	飯島 菊枝(旭市)
理事	大野 和美(御宿町)
理事	青木 剣菁(鋸南町)
監事	松本 牧子(香取市)
監事	森 田 房江(富津市)



あいさつする
千葉県商工会女性部連合会
神崎会長



櫻井新会長

「**商売を応援します!**」

「支援の最前線」No.11 袖ヶ浦市 「ゆたか旅館」

～支援を受けたみなさまに直撃インタビュー。支援内容をお伝えします。～

地域に根差し、人に寄り添うおもてなしの進化 — 旅館業の原点から、現在、そして未来へ —

JR内房線 長浦駅中央より徒歩約3分
千葉県袖ヶ浦市に本社を置く株式会社ゆたか
(代表取締役 渡辺史子氏)は、京葉工業地帯
近隣という立地を活かし、大手化学メーカー
をはじめとする工場プラントの定期メンテナ
ンスや工事などで全国から来県される作業員の宿
泊ニーズに応えるビジネスホテルを展開して
います。

同社は、2012年に会社設立。現在は千
葉県内に本館・奈良輪館・駅前館、さらに
2024年5月には長野県岡谷市にあるビジ
ネスホテルをM&Aにより譲受し、全4棟
191室を運営
するまでに成長
経営の根底には
「必要とされる場
所を、必要とさ
れることを形に
する」という創
業当時の精神
が、今も同社
の中でしっかりと
息づいていま



ゆたか旅館本館



チェックイン時の手づくりサービス
(ウェルカムドリンクと軽食類)



24時間対応の無人セルフチェックインシステム



代表取締役社長 渡辺史子社長

経営理念は「まごころと科学」

会社設立以降、渡辺社長は現場の声を聞きな
がら着実に規模を拡大。
最大の特長は「まごころ」と「科学」の融合
一見すると相反するこの二つを融合させること
を目標としています。一部屋の清掃時間の見直
しや作業動線の最適化、さらにはフロント業務
の無人化など、効率化とサービス品質の両立を
目指して日々改善を重ねられています。

渡辺社長は理系出身であり、ホテルメンテナ
ンス会社でマネジメント経験を積んできた渡辺
社長ならではのアプローチは、「感覚ではなく、
根拠ある改善」としてスタッフにも受け入れら
れている。長期滞在のお客様には清掃タイミン
グの個別対応を行うなど、「家庭のような快適
さ」にもこだわっています。

災害時も安心を届ける「事業継続力」の備え

また、宿泊施設としての社会的責任を果た
すため、同社では「事業継続力強化支援事業」
にも積極的に取り組んでいる。災害時や非常
時にも宿泊サービスを継続できるように、備蓄
の充実やマニュアルの整備、職員への教育訓
練などを実施しています。

「地震や停電が起きても、宿としてできる
限り安心を提供できる体制づくりが必要だと
考えています。お客様に、ここなら安心だ
」と思ってもらえるよう、力を入れています。

この取り組みは、選ばれる宿として、プ
ランド強化にもつながっています。

人材と建物メンテナンスが課題

現在の大きな課題は人材確保である。旅館
業界は慢性的な人手不足が続いており、同社
でも10年以上勤続するベテランスタッフが多
い中、新しい人材がなかなか入ってこない
という状況にあります。

また、建物の老朽化も避けられない課題。
特に水回りや設備のメンテナンスにかかる費
用が増加傾向にある一方、長期滞在客を主と
する同社にとって、価格改定は慎重に判断す
る必要がある。コストと満足度のバランスが
今後の大きな経営テーマになっています。

持続可能な拡大と地域への貢献

そうした中でも、渡辺社長は将来への展
望を明確に描いています。先述のホテルを
M&Aにより取得したことを機に、さらなる
事業拡大を視野に入れ、すでに次の物件探し
も始まっています。

長野県岡谷市は、近隣に松本市をはじめと
する産業集積地があり、京セラなど大手企
業の工場も点在しています。こうした特徴は、
千葉県袖ヶ浦市におけるコンビニナリ地域と
重なる部分が多く、渡辺社長は「この地域にも
工事関係者や出張者の安定した宿泊ニーズが
ある」と確かな手応えを感じているといいます。

「観光地ではなくても、地域の産業活動を
支える拠点としての宿泊施設には十分な価値
がある」とそうした認識のもと、あくまで、必
要とされる場所で、必要とされるサービス
を提供するという創業以来の姿勢を貫きなが
ら、着実な拡大を目指しています。

「大きくすることで持続可能な会社にした
い」「社員が安心して働ける環境を整えたい」
その言葉には、地域インフラの一部としての
旅館業を担うという強い責任感と、次世代に
引き継ぐための経営への覚悟が表れています。

商工会とのつながりが、経営判断の後押しに

特筆すべきは、長野県岡谷市のホテル取得
に際して、袖ヶ浦市商工会からのサポートが
あったことです。不動産会社とのマッチング
支援や専門的なアドバイスなど、商工会が担
う実務支援がM&A成功の一因です。

「情報収集だけでは難しいことも、商工会
とつながることで実現できる」と語る渡辺社
長。今後も、実務に即したセミナーや専門人
材とのマッチング支援、従業員のスキルアッ
プ研修、経営者同士の交流の場など、地域に
根ざした商工会のサポートに大きな期待を寄
せているとのこと。

経営の原動力は自分のためではなく、誰かのために

最後に、渡辺社長にとって「経営者として
歩み出したきっかけは何だったのか」を尋ねると、
力強く語ってくれました。

「はじめは、自
分がやってみたい、
建物を活かしたい
という気持ちから
始まりました。で
も、今は違うんで
す。ここを必要と
してくれる人がい
る。私を頼ってく



M&Aにより新たに取得した、長野県岡谷市のホテル



株式会社ゆたか

〒299-0243

千葉県袖ヶ浦市蔵波1940番地

<https://www.yutaka-r.net/>

[databox/data.php/top_](https://www.yutaka-r.net/databox/data.php/top_honkan_ja/code)

[honkan_ja/code](https://www.yutaka-r.net/databox/data.php/top_honkan_ja/code)



袖ヶ浦市商工会
経営指導員 山岸達弥さん

担当経営指導員からひとこと

渡辺社長から、
「補助金を申請
したいので、相
談に乗って欲
しい」と商工会へ
来館されてから、
本格的な伴走支
援のはじまりと
なりました。

M&Aの計画実現に向けて、譲渡先の財
務資料を確認しましたが、目に見えない潜
在的なリスクなどの問題となる点はないか
など、一つひとつ調べていきました。

契約締結にあたり社長は不動産業者を探
すことに苦労されていたので、当商工会員
の不動産業者をご紹介します。長野県の現地査
定の依頼を致しました。

本社が千葉県袖ヶ浦市にあるため、渡辺
社長が頻りに長野県岡谷市を訪れることは
難しい状況にあります。そこで、事業の円
滑な運営を維持するため、譲渡の条件とし
て前経営者が管理者として引き続き現地に
残ることとしました。これにより、現地業
務の安定的な継続を図っています。

今後とも伴走支援を継続して、課題の解決
支援および企業成長を支えていきたいです。

れるスタッフがいて、ここに泊まることで助
かるお客様がいる。だから、やめるわけには
いかな。これはもう「使命」だと思ってい
ます」。

この場所があるから、働く環境の安定が確
保され、遠方からのお客様も業務に従事する
ことが可能になります。旅館業を通じて地域
や人への支援は、事業の一環として重要な役
割を果たしており、こうした取り組みが、渡
辺社長の経営姿勢にも反映されています。今
後も地域や利用者のニーズに応えながら事業
を継続していく、そんな姿勢が印象的でした。